

富士フイルム和光純薬株式会社
Wako Webセミナー

ハイリスク脂肪肝をどう拾い上げるか？ — 血清オートタキシン測定の有用性と今後の期待 —

公開日程 (オンデマンド配信)

2026年 **3月30日** (月) 9:00 ~
9月30日 (水) 24:00

※ご参加には会員登録および視聴申し込みが必要です。

講師

玉井 秀幸 先生 和歌山労災病院 肝疾患センター長, 肝臓内科部長

講演内容 (講演時間: 約30分)

6か月以上持続する肝酵素上昇は慢性肝炎であり、肝硬変、肝がんに行進する。近年、メタボリック症候群を背景とした代謝異常関連脂肪性肝炎（MASH）が増加してきており、なかでも肝線維化の進行した、肝硬変・肝がん進展リスクの高いハイリスク脂肪肝“*At-risk MASH*”患者を、いかに効率よく拾い上げ、適切な専門治療が受けられるかが課題となってきた。本講演では、現状で推奨される非侵襲的線維化診断法を用いた“*At-risk MASH*”のスクリーニング法と、新たに開発された血清オートタキシン活性測定の有用性と今後の期待について解説する。

▽お申し込みフォーム

<https://diagnostic-wako.fujifilm.com/webinar/atx1.html>

スマートフォンを
ご利用の方はこちら



※会員登録済み（過去に弊社Webセミナーへ申し込まれた）方は、お申し込みページ内の『既に登録済みの方はこちら』をクリックし、ログイン後に視聴申し込みを実施ください。

【お問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬 カスタマーサポートセンター TEL:03-3270-9134